

### テーマ まちとこども園としごと場

「社会とつながるために、働く大人との関係をつくり、それを子ども主体の空間で実現する」

現代においては、共働き世帯の増加や地域コミュニティの希薄化により、子どもが多世代や社会と関わる機会は減少し、社会とのつながりは弱まりつつあります。

こども園は本来、子どもが成長する基盤となる場ですが、その多くは同世代との関係にとどまり、社会との接点は限定的です。

それにより他世代の生き方に触れる機会がなく将来のビジョンを描くきっかけが減っています。

そこで本課題では、大人の「働く」という行為に着目し、「こども園」と多様な大人の活動の場である「しごと場」を結びつけることで、子どもが日常的に社会とつながる環境を設計して下さい。

大人が子どもを預けるためのこども園とするのではなく、子どものためのこども園を設計し、子どもが社会との関係の中で学び、成長する新しい空間を提案してください。

#### ◆ポイント ・認定こども園の役割や目的の理解

- ・働き手不足を踏まえ、スタッフが働きやすい環境や運営を建築的にどう提案するか

#### ◆課題詳細 ①用 途▶ 認定こども園

- ②構 造▶ 自由

- ③階数指定▶ 〈1階建て〉又は〈2階建て〉

- ④敷地面積▶ 4,873 m<sup>2</sup>

- ⑤園児の人数▶ 90人 人数の内訳 0歳児：6人 1歳児：12人 2歳児：18人  
3歳児：18人 4歳児：18人 5歳児：18人

- ⑥必要諸室▶ 職員室、調理室、遊戯室、乳児室、ほふく室、保育室、  
トイレ(職員用、幼児用)、その他必要な諸室等は各自加えること。

- ⑦駐車計画▶ 駐車台数25台以上 (こども園職員用10台・送迎用15台+αしごと場用)

- ⑧必要事項▶ ・タイトル  
・設計主旨 (コンセプト)  
・1/300の配置図 (敷地図網掛け部分は、建物設置不可とします。)  
→ただし、敷地計画は行うこと  
・1/200の平面図  
・断面図一面以上  
・立面もしくは外観パース  
・その他必要に応じて、ダイアグラム・パース等入れ込むこと。

- ⑨備 考▶ ・スケール、方位、寸法を記載してください。

◆提出物

○応募用紙(Excelデータ)

○作品データ(PDF)

- ・PDFデータ/A3サイズ3~4枚/横使い
- ・レイアウトに1/200の平面図を必ず配置すること。  
A3に印刷して審査するので文字や図版は読める大きさを考慮すること。
- ・PDFデータは3~4枚を結合し1ファイルとする。
- ・ファイル名は「作品タイトル+半角スペース+氏名」とする。  
(例:「〇〇こども園 田中太郎」)

※グループで応募の場合、メンバー全員の氏名を入れること。

◆計画地

〒451-0044 名古屋市西区菊井2丁目24-2

